# 外国語科学習指導案

指導者 府中市立第一中学校 藤井 裕子 ALT Jeremy Henderson

1 日 時 令和2年1月28日(火)5校時 13:50~14:40

2 学 年 第1学年1組 33名(男子18名 女子15名)

3 単元名 Unit11 思い出の一年

4 単元について

#### (1) 単元観

本単元は、咲たちのクラスで一年間の思い出について英語で文集をまとめることになり、お互いの思い出について紹介したり語ったりしている場面である。この単元では、文集を書いたり思い出を語ったりする場面を通して、自然な流れで一般動詞の過去形を繰り返し学習できるようになっている。

ここでは、中学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説外国語編「話すこと [やり取り]」の「ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。」に基づき、異文化に関する話題を取り上げ、自分の考えや気持ち、その理由などを伝えながらやり取りをさせることで、積極的に話す態度を育成できると考える。また、読み取って理解したことを基に、その内容について感じたことを伝え合ったりする学習を通して、「読むこと」の領域との統合を踏まえたやり取りをすることができる単元である。

# (2) 生徒観

今年度,以下の項目についてアンケートを3回実施した。主な質問項目についての結果は,以下の通りである。

質問項目	とてもそう思う		そう思う		あまりそう思わない			そう思わない				
200	4月	10 月	12 月	4月	10 月	12 月	4月	10 月	12 月	4月	10 月	12 月
ゆっくりはっきりと 話されれば,だいたい 内容が聞き取れるよ うになった。	62%	79%	85%	38%	21%	12%	0%	0 %	3%	0%	0 %	0 %
自分の考えや気持ち を伝えることができ るようになった。	25%	41%	47%	62%	56%	47%	13%	3 %	6 %	0 %	0 %	0 %
相手の言ったことに うなずいたり,一言感 想を言ったりできる ようになった。	40%	63%	63%	44%	34%	37%	16%	3%	0%	0 %	0 %	0 %
簡単な英語を使って, 質問したり答えたり できるようになった。	43%	80%	80%	44%	17%	17%	13%	3 %	3 %	0 %	0 %	0 %
その場で質問したり 質問に答えたりして 伝え合うことができ るようになった。	28%	45%	47%	48%	49%	47%	20%	6 %	6 %	4 %	0 %	0 %

相手の質問にさらに												
一言付け加えて答え	21%	52%	64%	50%	45%	30%	25%	3 %	6 %	4 %	0 %	0 %
ることができるよう	21 /0	94 /0	04 /0	90 /o	40 /0	30 /0	20 /o	J /0	0 /0	4 /0	U /0	U /0
になった。												
会話が続くように知												
っている表現を使う	21%	66%	65%	48%	31%	35%	31%	3 %	0 %	0 %	0 %	0 %
ようになった。												
読んだり書いたりす												
ることに興味をもつ	53%	62%	63%	44%	35%	37%	3 %	0 %	0 %	0 %	3 %	0 %
ようになった。												

アンケート結果から、4月の時点で「ゆっくりはっきりと話されれば、だいたい内容が聞き取れるようになった。」「相手の言ったことにうなずいたり一言感想を言ったりできるようになった。」という項目に関しては、80%以上の生徒が肯定的な回答をしており、小学校外国語活動で「聞くこと」「話すこと」の基礎的な技能は身に付いていると言える。一方、「相手の質問にさらに一言付け加えて答えることができるようになった。」「その場で質問したり質問に答えたりして伝え合うことができるようになった。」という項目に関しては肯定的評価をした生徒は70%程度にとどまり、会話を発展させたり即興で会話をしたりする技能は身に付いているとは言えなかった。11月のアンケート結果では、両項目とも肯定的な回答が増えてきており一定の成果が見られている。一方、定期テスト(ALT が家族の紹介をしている英文を読んで、ALT にさらに家族について尋ねる文を3文書く問題)に関しては、正答率が80%以上の生徒は19%で、一問も正答が得られない生徒は34%と多かった。このことから、「聞くこと」「話すこと」の基礎的な技能を「読むこと」「書くこと」の領域にどのようにつなげるか、引き続き取組が必要である。

#### (3) 指導観

教科書本文の一年間の思い出文集を活用し、ALT の体験文を読んで、考えたこと感じたこと、その理由など、簡単な語句や文を用いてやり取りをするというパフォーマンス課題を設定することで、お勧めの年末年始の過ごし方を伝えるために英語を使ってみたいという気持ちを高め、「話すこと[やり取り]」がより継続するような単元構成を仕組む。また、中学校外国語科の「話すこと[やりとり]」の言語活動(ウ)「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、読み取ったことや感じたこと、考えたことなどを伝えた上で、相手からの質問に対して適切に応答したり自ら質問しかえしたりする活動」を踏まえ、対話を続けるために、会話の流れに応じて関連する多様な質問を行うことができるように、会話を継続・発展するためのポイントを意識させたり、会話を継続させようとしている生徒をモデルとして全体で共有したりしながら、使用する表現を多様にしていく。

第一中学校の CAN-DO リストの形での学習到達目標である「社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができる。」(「読むこと」)、「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。(「話すこと [やり取り]」)を達成するために、技能統合的な指導方法の工夫として、「読むこと」を踏まえて、「話すこと [やり取り]」へつなげる指導を行う。具体的には、異なる2つの意見について書かれた文章の内容理解(「読むこと」)をした後で、読み取った内容を引用しながら自分の意見を深め(「話すこと [やり取り]」)、積極的にやり取りに取り組めるようにする。そのため、本文内容の理解(「読むこと」)をした後に、本文の英文をなぞりながら音読する(「読むこと」)など、音声と文字を一致させる指導方法を行う。こうすることで、小学校外国語活動で身に付けた「聞くこと」「話すこと」を中心とした技能を生かし、生徒の「読むこと」に関する興味を高め、「読むこと」の学習につなげることができると考える。また、リテリングをさせるなど「読むこと」の指導を工夫することで、内容の理解を深める。

#### 5 単元の目標

・間違いを恐れず、自分が考えたことや感じたこと、その理由などを積極的に伝えようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

- ・読んだ内容を基に、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。 (外国語表現の能力)
- ・簡単な語句や文で書かれた英文を読み、概要を捉えることができる。

(外国語理解の能力)

・一般動詞の過去形の文の意味・用法を理解している。

(言語や文化についての知識・理解)

# 6 単元の評価規準

ア コミュニケーション	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化について
への関心・意欲・態度			の知識・理解
間違いを恐れず,自分が	読んだ内容を基に、考え	簡単な語句や文で書か	一般動詞の過去形の文
考えたことや感じたこと,	たことや感じたこと, その	れた英文を読み, 概要を捉	の意味・用法を理解してい
その理由などを積極的に	理由などを,簡単な語句や	えることができる。	る。
伝えようとしている。	文を用いて述べ合うこと		
	ができる。		

#### 7 単元ゴール

コミュニケーションの	ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたこと	とについて、その理由や経験したこと				
目的・場面・状況	の例示を挙げながら、簡単な語句や文を用いて5往復程度のやり取りができる。					
· · · · · ·	, , ,	往復程度のやり取りができる。  draw Japanese traditional  John sensei says he wrote  It's good. ??  n send many e-mails to many r friends in the Philippines last				
		・ <u>自分の考えと理由</u>				
	A: No, I didn't.	・読んだ英文の一部を引用				
	,	・読んだ英文に対する感想				
		・相手の内容に対する質問				

## 8 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

(1) 関連する単元及び言語材料

We Can! 2	We Can! 1 →中学校	中学校
Unit 5	過去形肯定文→過去形否定文・疑問文	Unit11
My Summer Vacation		思い出の一年
Unit 7		
My Best Memory		

(2) 言語活動「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動」を踏まえた指導をする。

(「話すこと [やりとり]」言語活動 (イ))

(3) 会話を継続・発展するためのポイントを活用する。

## 9 単元計画

時	目標(◆)・主なやり取り等		評	価規準・評価方法
1	◆一般動詞の過去形の文の表現の仕方について, 小学校での学習事	工	観察,	振り返りカード
	項を音声で理解する。			
2	◆一般動詞の過去形 (規則動詞) の肯定文の意味・用法を理解する	工	観察,	ワークシート
	ことができる。			
	T: What did you do on New Year's Eve and New Year's			
	Day?			
	A: On New Year's Eve, I watched a music show on TV			
	with my family.			
	B: It's good. I visited my cousin on New Year's Day.			
	We enjoyed <i>osechi</i> .			
	A: I see.			
-		7.	<i>₽</i> □ <del>;</del>	<b></b>
3	<ul><li>◆ベーカー先生の年末年始の過ごし方についての文集を理解する。</li></ul>	ウ	観祭,	ワークシート
	T: What did Ms. Baker enjoy with her friend on			
	New Year's Eve?			
	S1: She enjoyed a Japanese way of life.			
	T: What did she watch on TV?			
	S2: She watched a music show.			
	T: On New Year's Day, what did she do early in			
	the morning?			
	S3: She visited a shrine.			

			<i>*</i> □ <i>↔</i>	
4	◆ベーカー先生の年末年始の過ごし方の文章を読み, その内容につ	7	観祭,	ワークシート
	いて感想を伝えたりして対話を続ける。			
	T: Ms. Baker watched a music show on TV on New			
	Year's Eve. She also visited a shrine on New			
	Year's Day.			
	A: Which is better, watching TV or visiting a shrine			
	on New Year's Eve?			
	B: I think visiting a shrine is better. I visited a			
	shrine last year and prayed for a good year. It			
	was interesting.			
	A: I see. But I think watching TV is better. I			
	watched countdown TV last year and I enjoyed a			
	music show. It was fun.			
5	◆一般動詞の過去形(不規則動詞)の肯定文の意味・用法を理解す	エ	観察,	ワークシート
	る。			
	T: What did you do on New Year's Eve and New Year's			
	Day?			
	A: On New Year's Eve, I watched a music show on TV			
	with my family. I saw many singers.			
	B: It's good. Do you like music?			
	A: Yes, I do. How about you?			
	B: I visited my cousin on New Year's Day.			
	We ate osechi.			
	A: I see. Do you like <i>osechi</i> ?			
	B: Yes, I do.			
6	◆光太の一年間の思い出についての文章を理解する。	ウ	観察,	振り返りカード
	T: What team is Kota in?			
	S1: He is in a soccer team.			
	T: Does he have a good captain in his team?			
	S2: Yes, he does.			
	T: Why is he a good captain?			
	S3: Because he went to school early and practiced			
	soccer very hard.			
	T: That's right. They practiced very hard.			
	And what did his team get?			
	S4: They got a trophy.			
	.v o r v.			

7	◆一般動詞の過去形の疑問文・否定文の意味・用法を理解する。 A: On New Year's Eve, I watched a music show on TV with my family. B: It's good. What did you watch? A: I watched "Kohaku-uta-gassen". It was fun. How about you? B: I visited my cousin on New Year's Day. We ate osechi. A: I see. Did you eat kazunoko? B: No, I didn't. A: What food did you eat? B: I ate kuromame.	工	観察,	ワークシート
8	●咲とベーカー先生の会話を理解する。  T: What did Ms. Baker read last night? S1: She read Saki's report. T: That's right. What did Saki write about? S2: She wrote about Boston. T: OK. Did Saki have a wonderful time there? S3: Yes, she did. T: Did Ms. Baker travel this winter? S4: No, she didn't. T: Then where did Ms. Baker enjoy her life? S5: In Japan. T: Good.	ウ	観察,	ワークシート
9	<ul> <li>◆咲とベーカー先生の会話を読み、その内容について感想を伝えたりして対話を続ける。</li> <li>A: Saki went to America on New Year's Eve and New Year's Day. Ms. Baker enjoyed her life in Japan.</li> <li>B: Which is better, enjoying your life in Japan or going abroad during winter vacation?</li> <li>A: I think enjoying my life in Japan is better. I visited a shrine with my family this year. I got a charm. It was fun.</li> <li>B: I see. But I think going abroad is better. I never go abroad. I can learn the Australian way of life. It's interesting.</li> </ul>	7	観察,	振り返りカード

10 ◆ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたことについて、そ ア 観察、振り返りカード の理由を挙げながら、簡単な語句や文を用いて述べ合う。 A: Which is better, *karuta* or trump? B: I think karuta is better because I like Japanese traditional games. John sensei says he played karuta last year. He studied Japanese with it. It's good. A: I see. Did you play *karuta* last year? B: Yes, I did. Which is better, *karuta* or trump? A: I think trump is better because it's easy to play. Joy sensei says she played card games and made new games. She says it was fun. It's nice. B: I see. Did you play card games last year? A: Yes, I did. ◆ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたことについて、そ ア 観察、振り返りカード 11 本時 の理由を挙げながら、簡単な語句や文を用いて述べ合う。 イ 後日パフォーマンステスト A: Which is better, *nengajo* or e-mail? B: I think nengajo is better because I can draw Japanese traditional pictures. I enjoy drawing pictures. John sensei says he wrote nengajo last year. He used a brush. It's good. A: I see. Did you write nengajo last year? B: Yes, I did. A: How many cards did you write? B: I wrote about twenty. How about you? A: I think e-mail is better because I can send many e-mails to many people quickly. Joy sensei sent to her friends in the Philippines last year. It was free. It's nice. B: I see. Did you send e-mails this year? A: Yes, I did. B: Did you send pictures, too? A: No, I didn't. ◆ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたことについて、そ | イ パフォーマンステスト 12 の理由を挙げながら、簡単な語句や文を用いて述べ合う。 後日

#### 10 本時の目標

ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたことについて、その理由を挙げながら、簡単な語句や文を用いて述べ合う。

## 11 本時の評価の規準

ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたことについて、その理由を挙げながら、お互いに対話を続けようとしている。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

## 12 本時の学習展開

	学習活動	JET の活動	ALT の活動	指導上の留意事項 ◎評価規準【評価の観点】 <評価方法>		
挨拶	1 挨拶をする。	・挨拶をする。				
2	2 ウォームアップ Small Talk をする。 「1年間の思い出」			<ul><li>・わからなかった表現を 全体で共有することで、 会話を発展させる。</li></ul>		
導入	A: What's your best memory? B: My best memory is Sports Day. A: Why? B: Because I danced well. A: Did you enjoy it?					
	3 本時のめあての確認をする。		, 考えたことや感じたこ。 がら,お互いに対話を続			

# 展 開

#### 4 Activity

場面

ALT の体験文を読んで、 年始の挨拶として年賀状 とメールのどちらがお奨 めか意見を述べ合おう。

- ·ALT の体験が書かれた文 を読み、大意をつかむ。
- ○黙読する。
- ○日本語で大意を話し合 う。
- ○音読する。
- ○リテリングで大意を言 い換える。
- ○質問に答える。
- ペアで年始の挨拶として 年賀状とメールのどちら がお奨めか意見を述べ合 う。

John sensei thinks nengajo is better because he can learn Japanese culture. He wrote *nengajo* last year. ...

Joy sensei thinks e-mail is better because she can talk with her friends. She sent e-mails to her friends in the Philippines last year.

・内容について質問する。

・机間指導をし、会話 に行き詰っている生徒 を支援する。

・ALT の体験が書かれた 文の内容を確認し合いな

がら生徒同士で内容理解

を深めさる。

◎【ア】〈観察 振り返り

カード〉

理由がかかれている部 分に着眼させ,内容を自 分の言葉で言い換え、確 認し合うように促す。

## 「1回目のやり取り〕

A: Which is better, *nengajo* or e-mail?

B: I think *nengajo* is better because I can draw Japanese traditional pictures. I enjoy drawing pictures. John sensei says he wrote *nengajo* last year. He used a brush. It's good.

A: I see.

B: Which is better, *nengajo* or e-mail?

I think e-mail is better because I can send many e-mails to many people quickly. Joy sensei sent to her friends in the Philippines last year. It was free. It's nice.

A: I see.

・ALT と年始の挨拶として 年賀状とメールのどちらしからやり取りを深める視 がお奨めか意見を述べ合 う。

・手本となる生徒の会話 点を拾い上げ提示する。

・生徒と会話のやり取 りをする。

・手本となる生徒の会話 例を提示することで,会 話を発展させる。

(指導のポイント)

- ○理由をつけて自分の考 えを言う。
- ○読んだ内容を引用して いる。
- ○相手の内容に対してさ らに質問する。
- ○自分の経験したことの 例示を挙げる。

#### [2回目のやり取り]

A: Which is better, *nengajo* or e-mail?

B: I think *nengajo* is better because I can draw Japanese traditional pictures.

I enjoy drawing pictures. John sensei says he wrote *nengajo* last year.

He used a brush. It's good.

A: I see. Did you write *nengajo* last year?

B: Yes, I did.

A: How many cards did you write?

B: I wrote about twenty.

How about you?

A: <u>I think e-mail is better because I can send many e-mails to many people quickly.</u>

<u>Joy sensei sent to her friends in the Philippines last year.</u> <u>It was free.</u> <u>It's nice.</u>

B: I see. Did you send e-mails this year?

A: Yes, I did.

B: Did you send pictures, too?

A: No, I didn't.

まとめ	5 振り返り			・振り返りをする。
挨拶	・挨拶をする。	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

#### 13 板書計画

Unit11 思い出の一年

Aim: ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたことについて、その理由を挙げながら、簡単な語句や文を 用いて述べ合おう。

- 1 Small Talk
- 2 Reading
  - ① Self-Reading
  - ② Reading in pairs
  - ③ Reading aloud
  - 4 Retelling
  - ⑤ Question
- 3 Speaking

# 14 パフォーマンステスト

ALT の体験文を読んで、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて5往復程度のやり取りができる。

	A(十分満足)	B(おおむね満足)	C(努力を要する)
	○ALT の体験文を読んで, 考えたこ	○ALT の体験文を読んで、考えたこ	○ALT の体験文を読んで、考え
評	とや感じたことについて、その理由	とや感じたことについて、その理由	たことや感じたことについて,
価	や経験したことの例示を挙げなが	を挙げながら、簡単な語句や文を用	その理由を、簡単な語句や文を
基	ら,簡単な語句や文を用いて5往復	いて5往復程度のやり取りができ	用いて5往復程度のやり取りが
準	程度のやり取りができる。	る。	できない。
	A: Which is better, nengajo or	A: Which is better, nengajo or	A: Which is better, nengajo
	e-mail?	e-mail?	or e-mail?
	B: <u>I think nengajo</u> is better	B: <u>I think nengajo</u> is better	B: <u>I think <i>nengajo</i> is better</u>
	<u>because I can draw</u>	because I can draw	<u>because …</u>
	<u>Japanese traditional</u>	<u>Japanese traditional</u>	A: Did you write nengajo
	pictures. I enjoy drawing	pictures. I enjoy drawing	last year?
	<u>pictures.</u> <u>John sensei</u>	<u>pictures.</u> <u>John sensei</u>	B: Yes.
	says he wrote <i>nengajo</i> last	says he wrote <i>nengajo</i> last	A: How many cards did you
	<u>year. He used a brush. It's</u>	<u>year.</u> <u>He used a brush.</u>	write?
	good. I wrote many	It's good.	В: …
	nengajo this year. It was	A: I see.	
	very fun.	How many cards did you	
実	A: I see.	write?	
際	How many cards did you	B: I wrote about twenty.	
の の	write?	How about you?	
生	B: I wrote about twenty.	A: <u>I think e-mail is better</u>	
一徒	How about you?	because I can send many	
0	A: <u>I think e-mail is better</u>	e-mails to many people	
姿	because I can send many	quickly. Joy sensei sent	
	e-mails to many people	to her friends in the	
	quickly. Joy sensei sent	Philippines last year. It	
	to her friends in the	was free. It's nice.	
	Philippines last year. It	B: I see. <u>Did you send</u>	
	was free. It's nice. I	e-mails this year?	
	sent many e-mails this	A: Yes, I did.	
	year. I talked with many	B: Did you send pictures, too?	
	friends. It was great.	A: No, I didn't.	考えと理由
	B: I see. <u>Did you send</u>	・ <u>読んだ</u>	英文の一部を引用
	e-mails this year?	・ <u>読んた</u>	英文に対する感想
	A: Yes, I did.	· 相手の	内容に対する質問
	B: Did you send pictures, too?	・自分が	経験したことの例示
	A: No, I didn't.		